

第1回ワーキンググループ 活動レポート

開催日時	2025年5月30日（金） 19:00～21:30
議 題	第1部：テーマセッション 出会い・結婚・育児などに関する想いや考えについてのセッション 第2部：動画制作について 動画制作について企画や構成などについてアイデア出し 第3部：広告配信について 制作する動画を効果的に発信するためのアイデア出し
参加人数	12名

3つのテーマについて、メンバー一人ひとりの想いを共有しました。主なコメントをご紹介します。

セッション① 「“ちょっと”気になる『結婚・子育て』」への想い



○結婚・子育てに対するイメージ

- ・ 20歳で結婚・出産を経験。周囲や学業や就職に専念する中、申し訳なさも感じているが、**結婚や子育てのポジティブな面を伝えたい**
- ・ **幼い頃から子供が欲しいという気持ちが強かった**。親の影響だと思う
- ・ **(結婚とは) 家族と同じように自分にとってかけがえのない存在ができること**
- ・ 仏留学で家族を大切にする姿を見て、**家族の時間の大切さ**を実感
- ・ 結婚や子育てが全てではない、**多様な生き方も尊重**すべき
- ・ 大学入学前は結婚・子育てを考えなかったが、パートナーとの話題などで意識が変化

○結婚・子育てに対する不安や葛藤

- ・ 出会いがあったとして、そこから**結婚へ踏み込めるかという不安**
- ・ 結婚は子育ての手段のひとつという認識。**キャリアと子育ての両立に不安**
- ・ 就職しても数年は働かないと申し訳ないという思いや**男性育児休業の理解があるのかという不安**がある
- ・ 家事や育児を一方的に求められ、**自分らしく生きられなくなる不安**
- ・ 出会いは欲しいが、出会いの手段が多数ある中でリスクが高まっているのも事実



セッション② 「出会い・結婚に対する不安、なんとなくの心配ごと」

○出会いについての不安・心配

- ・ 出会いの手段が多様化。身分証明が必要なサイトでもリスクがあり、安心して出会うことが難しい
- ・ 社会に出ると結婚を見据えた**出会いが減った**
- ・ 周囲では付き合っている相手との結婚は考えていない人が多く、**恋愛と結婚の間にハードルや不安を感じる**

○結婚についての不安・心配

- ・ 家族や親戚など**相手のバックグラウンド**を十分に知らないと結婚に踏み出せない
- ・ 離婚時の**法的・社会的影響**（離婚歴など）を懸念すると、結婚に踏み出す勇気がない
- ・ 日本では**事実婚が少なく**「入籍せずに一緒に暮らす」ことにハードルがある
- ・ 「もっと良い人がいるのでは」と迷い、**1人を選ぶことに不安を感じる**
- ・ SNSで**結婚後の不満を漏らす人を目にすると不安**



セッション③ 「出会い・結婚の良いところ」

○出会いについて

- ・ 自分にとってかけがえのない存在、**心理的・精神的な充足感**につながる
- ・ 友達とはできない会話や**本当の気持ちを共有できる**相手に出会える

○結婚について

- ・ 伴侶を得ることで、親がいなくなっても**常に隣に誰かがいるという安心感**
- ・ **心の拠りどころ**、人生や将来についても相談できる
- ・ 子育て後の**第二の人生も共に楽しめる**
- ・ 家族を持つことで生まれる会話や**関係性に魅力を感じる**



動画の制作という観点から、メンバーがアイデアを出しあいました。主なコメントをご紹介します。

ディスカッション①「出会い」「結婚」をテーマにどんな企画が良いか？

- ・視聴者が**自分事**として捉えやすくする工夫を
- ・結婚に興味がない層にも届く表現で**共感**を呼ぶ演出ができる動画が良い
- ・不安や悩みは多様なので、**テーマを細分化し寄り添う動画**が共感を得やすいだろう
- ・インタビューやドキュメンタリー形式で、**リアルな声**を届けることが効果的
- ・経験者の**実体験**の紹介や**ロールモデル**の提示により、視聴者の意識変化を促す
- ・初めは**ネガティブ**から、後半は**ポジティブ**な意見で終わる**流れ**にして印象的な動画に



ディスカッション② 興味をもって見てもらうためには？

- ・有名人より**一般人**の出演が共感を得やすいと思う
- ・有名人をインタビューアーに起用し、動画拡散のきっかけとするのは有効
- ・**短いフレーズ・ハッシュタグ**の活用
- ・冒頭**1秒**で強い印象を残すことが拡散に効果的
- ・街頭インタビューやシール投票を活用して**想いの可視化**を行う
- ・制度やメリットの理屈よりも**感情に訴えるストーリー**で演出
- ・都の情報発信は**信頼性が重要**。炎上するほどの話題性を狙うべきではない





ディスカッション③ どんな動画構成にしていくか？

- ・ 出会い・結婚・子育ての3つのトピックは、独立させず一連の流れとして構成した方が良いのでは
- ・ 視聴者が自分の関心や段階に応じて選んで見られるようにしつ、全体を通してストーリー性を持たせる
- ・ 出会い・結婚・子育てのそれぞれのテーマを動画化した方が深掘りしやすく、シンプルで分かりやすい
- ・ 長尺動画は、真面目なインタビューや登場人物の言葉で共感を得やすくして、短尺動画はインパクトや面白さ重視で、各動画を用途で使い分ける
- ・ 実際に体験した人やその家族・パートナーも出演することで、視聴者が具体的にイメージしやすくなるだろう
- ・ 動画を通じて、結婚する・しないも含め多様な選択肢がある社会の姿も描きたい



グループワーク SNSをどう使っているのか？

<SNS利用意向マップ制作>

- ・メンバーの皆さんが普段使っているSNSを「情報収集ツール」と「コミュニケーションツール」に分類したマップを制作しました。
- ・視覚化することにより、**ツールの種類や使用時間帯により異なる使い方を普段している**ことがみえてきました。



<若年層のSNS利用意向マップ>



<グループディスカッション>

2グループでディスカッション後、グループごとに発表して共有しました。

①情報収集ツールについて

Xは地域の身近なニュースを手軽に情報収集できる。**YouTube**は視覚的情報が多く、操作性も良いので、通学途中で見るなど**利用時間が長い**。

②コミュニケーションツールについて

LINEでは情報収集はせず、親密な相手との連絡手段として**LINE**を活用。

Instagramは情報収集をしたりDMで友達と話したりすることが多い。

